

朝潮橋を渡ります。

以上簡単な本園運動會を遠足の概略
でありませんが、之によつて強い體を、

私共の運動會を遠足

岩手 女師附屬幼稚園

高橋 タツ

○運動會

去る十月七日銃後々援強化週間第五

日目は「傷痍軍人の日」でございましたので、此の日に白衣の勇士をお招き致して例年の通り秋季大運動會を開く豫定で御座いましたが、雨天順延で「忠靈顯彰の日」を交換致しまして八日に舉行致しました。本校、小學校、幼稚園と合同で致しましたので大々的な運動會でございました。場所は女子師範學校々庭で午前八時開始、午後四時終了でございました。當日のプログラムは左之通りでございます。

一同集合 校旗入場 國旗奉揚

何ものも受け入れられる太く逞しい心を作
る素地ともなれば祈つて居ります。

開會の辭 體育運動歌

演技、種目は全部で八十二、其のうち幼稚園の部は次の通り

午前之部

一 番 體操 國民保健體操第一

(全校合同)

十 七番 遊戲 カケッコ、お月様

二十六番 競技 綱釣り

三十六番 團體競技 蝶追ひ

午後之部

七十二番 遊戲 兵隊さん、太平洋行進

曲

八十番 競技 全校繼走(職員 生徒

兒童 園児)

八十一番 遊戲 日の丸の旗、兵隊さん

(全校合同)

八十二番 體操 國民保健體操第二(全

校合同)

成績發表 運動會の歌 閉會之辭

萬歳三唱 國旗奉降 校旗退場

一同解散

幼稚園單獨の立場で眺めますと、このプログラムは無理を考へられる點もないでもございせんが、これが又一而岩手縣女子師範學校の特色とも云へる譯でございませぬ。殊に昭和十四年度の運動會方針は次の如き目的のものに計劃され編成された次第で御座います。

一、本年度實施に當りて特に時局に對應し國民體位向上を學校體育の重要性の立場より左の諸點に留意す。

1、團體的訓練並諸動作の重視。

2、個人的競技より團體的競技に主力を注ぐ。

3、國防競技に關連したる種目を本

校附屬性別學年程度に應じて實施す。

4、特に日本精神發揚の態度に留意す。

5、競技出場に際しては「一戰必勝」の信念に於て之に當らしむ。

二、行事豫定(特に幼稚園に關係あるものゝみ次に述べる)

1、八月十七日 本校附屬幼稚園代表職員打合會

2、八月二十五日、各役員打合會

3、九月一日 出場生徒兒童園

兒一覽表作成用具目錄作成

4、九月十三日 招待者名簿原案提出

父兄宛案内狀原案提出

會場略圖原案作成提出

5、九月十八日 全校合同種目練習(遊戯)

6、九月二十日 プログラム原案提出

7、九月三十日 招待狀並父兄案

内狀發送

傷痍軍人招待狀發送

8、十月二日 全校合同種目練習(體操)

9、十月四日 豫行演習並豫行演習批評會

10、十月五日 プログラム校正

11、十月七日 會場並諸準備完了

12、十月八日 運動會實施、後

始未完了批評會

13、十月九日 來年度運動會經營豫定案提出

以上の通り私共の運動會の特色は三身(本校、小學校、幼稚園)一體となつて各々能力を發揮しようとする努力、準備としては平常、時機に應じ、演練を怠らぬ様にして参りました。

プログラム順に従つて更に詳しく申し上げます、一同集合から演技に入るまでの整列は園兒も同一步調で相當嚴

肅に行ひました。演技の第一番の國民保健體操(第一)は全校校庭に縦體に整列して子弟同行致し、天候にも恵まれ、日章旗翻る張り切つた空氣の中に演技のスタートを切りました。それまで約三十分、園兒に取りましては相當長時間の緊張で御座いましたけれど、思ひの外疲勞の色も見せませんでした。用意してある椅子に極く氣樂に休ませ、十七番の自分達の出演するのを待ちました。遊戯、カケッコ、お月様ピアノ使用、歌は小學生七名にマイクで放送して頂きました。校庭の真中に用意されてあつた圓周に六十名のかはい、園兒はニコニコして並びました。觀覽者の視線は一時に集合したかの如く見受けました。でも園兒達は至つて平和な氣持で何のこだわりも見せずに踊つてゐます。ピアノの合圖でさまりよく、終りを結び急に汽車ぼつばで校庭から姿を消し、周圍からは拍手の音がしばらく響き渡る……。

次は二十六番の鯛釣りを心待ちに待ち續けました。園児は他の競技を觀る事よりも僕の番の來るのが氣になるらしいです。「先生今度は何番、何？」と幾度もきゝ正します。さあ鯛釣ですよ、さういふ皆此の時こそ勇み立つたかのやうに瞳を輝かして集つて來ます。

(この競技は紙鯛を竿につけて走るのです)紅白の鉢巻もいつになく固く結ばれてあつたやうです。年少組の女兒、男兒、年長組の女兒、男兒の順に四回に互つて三十米のコースを走り乍らかはいゝ釣竿で鯛を釣ります。中にはあわてゝ鯛に逃げられてボカンこしてる子も見えます。面倒になるに釣る事を忘れて兩手に捕へて持つて走る子もありました。さうして決勝點まで入つて來る時の一人一人の顔、何とも形容の外はございませんでした。保姆のみがわかる顔でございませう。

今度は三十六番の團體競技になりま

す。全園児を紅白の二組に分け遊園扇に紅白の紙を貼つて蝶を細絲でつけそれを追ひながら走る競技でございまして、二十米の所を往復して次の友に渡しますが競技はごこまでも約束通り正しくやる事、不正行爲は禁物、今年はあまり元氣よく追ひましたので、途中で絲は切れて蝶に逃げられて大失敗を致しましたけれど、そこに又面白味もございました。白衣の勇士達も何もかも忘れたかの様に一牛懸命應援して下さいました。周圍の各所からは激勵の言葉が飛んで參りました。校長先生のお顔も始終ニコニコでありました。これで午前の部は終りました。晝食はお家の方々もゆつくりせました。お

いしく嬉しそうに、さうして御褒美をして一同にお菓子をおあげしました。七十分の遊戯まで大分間がありましたのでゆつくり遊ばせました。でも園児達は早く僕の番が來ることを願つてゐたやうでした。午後は又觀覽者が一層多くなつて會場の周圍は人山を築きました。兵隊さん、太平洋行進は立派にやるんだと力んでゐる子も見えました。其のうちにアナウンサーが「今度は幼稚園のかはいゝ坊ちゃん嬢ちゃん達のお遊戯、兵隊さん、太平洋行進曲です」とつたへたかと思ふと直ぐ愛馬進軍歌の行進マーチの音律が會場いっぱいになり、氣持よく響き、間もなく園児の行進がいさゝか軽やかにはじまり前よりも一層自信ありげな足ざりです。緊張した父兄席の方々の瞳も輝いて見えます。我が子の姿を見まもるやうに。白衣の勇士の視線も異様に輝きます。自分達のお仕事をすつかり占領されたやうな有様です。これも大した人氣と底力のある拍手を送られました。この時自分達の演技はこれで終つたのかといふ安心の色を園児達の顔に見るのでございました。でも八十番の全校總走では一段の緊張を感じました。生徒、兒童、園児の中から紅白の選手が出てそれに職員全部入つての總走です。全

くの見物です。長若男女を問はず観覽者まで皆夢中になつて應援して下さいました。園児席からは盛に保姆先生の御名を呼び、聲を限りに勵してゐる聲が聞えます。其の張り切つた空氣は他に見られない光景であつたらうと思ひます。遂に紅の勝利となりました。それを見て僕は白でもよいよ、僕の兄さんもあれば僕は白でもよいよ、僕の兄さんが紅、私の姉さんが紅、僕の父さんは紅だ等といつては自己満足をしてあきらめてゐる子もありました。八十一番の日の丸の旗、兵隊さんは、全校合同です。日の丸の紅は本校生徒によつてつくられ、白地の輪廓は小學生、球帽は園児によつてつくられたのです。天高く舞く日本の旗日の丸の旗の下に此の遊戯を演じた時には心から我が國旗の尊嚴さを感じないでゐられませんでした。八十二番の國民保健體操も第一も同様の體形で元氣いづばいにやりました。それですつかり演技は終りプログ

ラムの順に従つて閉會し、萬歳を三唱して解散致しました時には、夕日西に沈み秋風少々身に沁みてゐました、幼稚園児の父兄は大部分最後までお待ち下さいました。何等の故障もなく元氣いづばいで後を見返りながらさやうならをしてかへつて行きました。明日はお休みを約束しました。

× × × × ×

午前八時から午後四時まで園児をこゝめて置く事は疲勞しないであらうか、飽きはしまいかこの懸念から以前は午前中だけの仲間入れをさせて頂きましたけれど、一昨年から最後までこゝめてはごうかの相談がまごまり、致して居りますが、今年も大した無理を感じないで過すことが出来たやうに思つてゐます。校内全體が運動會氣分に満ちて居り、お家の方々も終りまでお待ち下さる爲でございませうか。全校合同でやつたことについては平素出来ない程の忍耐力も養はれ、我儘も自然

の中に抑へられたやうに思ひます。さうして又園児達は本校、小學校の大きい方々を御一緒にやれたといふ一種のほこりのやうなものも感じてゐるのでございませんでせうか？。終了後は直ぐに後片づけをして、本校生徒職員で今日の運動會の結果について堂々批評意見の交換を致しました。さうして來年度の運動會經營豫定案をつくり上げたのです。かうして私共の運動會は年々進歩して参りますやう心から願つてゐる一人でございます。

○遠足

次に私共の遠足についての概略を申し上げる事に致します。私共はお天氣さへよければ出来る丈日光を新鮮な空氣を健康の友として園外保育を致して居ります。

幸ひ岩手公園が直ぐ近くでございませうので三〇〇米又一ヶ月に一度或は二度位は遠足に出かけてゐます。例

へば春は岩手公園の花畠、梅林、櫻観、天神山(約二キロ)の草原、盛岡高等農林學校植物園(約三キロ)に一日を過すのも楽しみでございますが櫻観は何こいつても上田の高松池(約四キロ)でございます。遠くハルピンの空を仰ぐ横川省三氏の銅像近く遊んでは郷土の偉人の倂をも偲びます。護國神社(約二キロ)、縣社八幡宮境内(同)に遊んでは武運長久祈願、敬神の念を養ひ、雫石川に架けられてゐる澤田橋(八キロ)に涼を取りながら水泳觀察に目高取り、雄大に聳える岩手の靈峯を仰ぎ、やさしい鈴蘭で名高い姫神山を眺め、美しい大自然の中に心ゆくまで遊び耽ります。又雫石川と北上川との落合ふ杉土地(二キロ)に於いて鐵橋觀察、お尻をはしよつての川涉りや明治橋近くの浮島公園(三・五キロ)で川風を吸ひながらの笹舟流しも喜びの一つでございます。秋は又岩清水農園(四キロ)に實のる果物、野菜の觀察に、いものこ、南

瓜なぎの即席會食、田園風景の觀察や舊櫻山(三キロ)に於ける秋蟲觀察、紅葉狩皆思ひ出の深いものばかりでございます。冬は岩手公園でのスキー、龜ヶ池のスケートで東北の健兒をつくり上げたいと努力致して居ります。遠足には二キロ位まではゆつくりと徒歩で参りますけれどそれ以上になります。片道或は往復自動車に致して居ります。この時には必ず園報を發行して、用意するもの、出發歸園時刻、統導者、道順等詳しく家庭に知らせて置きます。母之會と合同で参る時意外は遠足の附添は色々の弊害をみこめ、おこまり致して居ります。子供等はいつの時でも遠足を喜びます。おやつは園から用意したものを一齊に與へ、家からは一切持たせないやうにしてあります。費用一切は當幼稚園ふたば會費(保護者會費)から支拂ふことにしてあります。

○第七回全國幼稚園

關係者大會

仙臺の大會は、主催者側の御盡力と、參集會員諸君六百の熱意とを以て、一切豫定のプログラム通り、極めて盛會裡に完了。斯界の進展の上に多大の貢獻を與へられました。その記録は目下主催者側に於て整理中であり、近く本誌上に掲載の豫定になつてゐます。その爲重複を避け、本號に於ては、その記事を略します。